



GEN SCIENCE CAFE

げんさいカフェ

【第56回】

# 南海トラフ巨大地震発生で 電気はどうなる？

Guest

建築構造学者 都築 充雄さん

名古屋大学減災連携研究センター  
エネルギー防災寄附研究部門准教授

減災連携研究センターの研究者と市民とが対話する、月に1回のサイエンス・カフェです。巨大地震の時には必ず停電が起きます。またそれが復旧した後も電力不足が懸念されます。電力会社は頑張っただけで備えてはいますが、それでも足りない場合にはいったい誰に優先的に配分するべきなのでしょう？いざという時、非常用電源は本当に使えるのでしょうか？専門家との対話で考えます。

2016. 1. 6(水) 18:00 ~ 19:30

名古屋大学減災館減災ギャラリー

★事前申し込み不要

★コーヒーなど飲み物を1人1杯以上  
注文してくださいね。

Facilitator 隈本 邦彦

減災連携研究センター客員教授

げんさいカフェは、「南海トラフ広域地震防災  
研究プロジェクト」との共催で実施しています。

主催：名古屋大学減災連携研究センター

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 tel: (052)789-3468